

No.	事項名	事項名(詳細)	区分	概要・条件等 ※	配分予定額 ※	スケジュール ※			備考
						公募開始	公募締切	予算配分	
1	研究拠点プロジェクト	研究拠点群形成プロジェクト(2~3年目)	認定後 複数年 継続	3年間の時限付きとし、認定期間終了時には学内外の委員による評価を行い、その結果に基づき、「研究拠点」としての認定や、プロジェクトの継続・認定取消等の決定についての判断を行う。 3年間の支援期間中にグループ構成員が科研費の基盤研究(S)または基盤研究(A)に研究代表者として申請することを必須とする。	上限5,000千円/年 (3年間で15,000千円)	-	-	暫定配分:4月 追加配分:6月頃	認定済みプロジェクトのため公募なし。 財源:R5~間接経費
		研究拠点群形成プロジェクト(新規認定プロジェクト)				R6.3.1 公募済み	R6.4.8	7月頃	
		研究推進体(既存推進体)	認定後 複数年 継続	研究内容については、特に分野を設定せず、数名による小グループから従来の分野横断的な大グループまでを対象とし、運営(シンポジウム・セミナー・会議開催経費、ホームページ開設・改修など)及び研究推進体の成果発信に関する経費(論文投稿料、学会発表経費など)を支援。	上限300千円/年	4月中旬	5月中旬	6月頃	経費は毎年度申請
		研究推進体(新規認定推進体)				5月下旬	7月下旬	10月	新規認定にあわせて予算配分。
		国際重点連携大学プロジェクト(R04~)	認定後 複数年 継続	(担当:国際交流課)重点連携大学事業第3期(フェーズ3)のR4年度から、各研究グループの活動を4つに類型化し、目標および支援額を設定。「スタートアップ型」を新規公募。	各研究代表者からの申請に基づき、国際連携担当副学長にて決定。	-	-	-	
2	外部資金獲得プロジェクト	科研トライプロジェクト	毎年度 申請・採択	前年度秋応募の基盤研究(B)・(C),若手研究,挑戦的研究(開拓)・(萌芽)及び、当該年度応募の研究活動スタート支援の申請者のうち、「審査結果A」もしくは「審査結果Bで評定要素7.5点以上」の若手研究者(要件あり)を対象とし、在職期間中2回限り支援。	200~500千円 (対象件数により調整あり)	4月中旬	5月中旬	6月頃 (研スタは9月頃)	申請時、科研費電子申請システム上で開示される審査結果通知を要添付。
		科研アップグレードプロジェクト		科研費①基盤研究(S),②基盤研究(A)及び③基盤研究(B)の採択に向けた支援制度。 前年度秋応募の前に申込み、翌年4月に不採択となった研究者等に審査結果(A~C)に応じて予算配分。2度目以降の支援対象は審査結果Aの場合に限る。	上限1,200千円 (審査結果・対象件数等により調整あり)	申込のための公募は前年度4月下旬頃	申込締切前年度7月下旬頃	-	科研費申請年度に申込み→翌年度不採択者のうち条件を満たす者に経費支援。
		若手研究者雇用推進プロジェクト	採用後 複数年 継続	採用されたテニュアトラック教員を対象に配分する研究基盤経費。 (R4採用者まで) 1年目:2,000千円,2年目:1,500千円 3年目:1,000千円,4年目:1,000千円 女性研究者の場合、部局管理経費各年度+1,000千円	5年間で5,000千円 部局管理経費: 1,000千円×2年間	-	-	暫定配分:4月 追加配分:6月頃	新規採用の場合は、採用の時期から予算配分。
3	論文数増加プロジェクト	英訳及び英文校閲費用支援事業	毎年度 申請・採択	研究活動の活性化・国際化を促進させる目的に加え、女性研究者・若手研究者支援及び文部科学省が定める共通指標の数値を向上させ「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の増加を目的として、女性研究者・若手研究者・部局間共著・国際共著に限定して実施。	上限150千円	4月下旬	随時 (対象:12月末納品まで)	随時	財源の状況により配分終了予定。
		論文投稿料支援制度	毎年度 申請・採択	論文創出数や論文の被引用数の増加による大学の研究力向上及び文部科学省が定める共通指標の数値を向上させ「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の増加とともに、オープンアクセスの推進を目的にジャーナル掲載料を一部支援。	上限50千円	4月下旬	随時 (対象:12月末投稿まで)	随時	R5~実施 財源の状況により配分終了予定。
		オープンアクセス出版権支援制度	毎年度 申請・採択	本学の電子ジャーナル契約により、Elsevier社が発行するOpen Access誌に対する掲載料(APC Article Processing Charge)について、各年度毎に一定数を免除または割引する。	著者負担金5万円	R6.4.1~	上限数に達するまで	著者負担金を四半期ごとに予算振替により徴収	R6~実施

※「概要・条件等」「配分予定額」「スケジュール」については、変更の可能性あり。

その他科研費申請にかかる支援について

- ① 科研費講習会の開催 : 令和6年5月10日(金)16:45-17:50に1回目,7月に2回目の講習会を開催予定。
- ② 申請書ブラッシュアップ : 6~7月頃を目途に、各キャンパスのURA/担当係より、申請書ブラッシュアップ(読みやすい申請書の作成支援、研究内容や不採択原因の相談、など)の案内を発出予定。(一部、外部委託)
- ③ 科研費好事例ライブラリー(研究計画調書閲覧) : 科研費申請書作成支援のため、過去に採択された研究計画調書(申請書)のうち、申請者の了解を得た申請書について希望者が各地区の事務室内で閲覧。